

売上収益

2,800億円 前期比 **6.9%増**

薬価改定や後発品使用促進策の影響は受けましたが、「オブジーボ点滴静注」が堅調に推移するとともに、「オレンシア皮下注」「フォーシーガ錠」などの主要新製品の売上拡大を見込んでいます。また、ロイヤルティ収入の伸長も見込んでおり、通期の売上収益は、前期比182億円(6.9%)増の2,800億円を予想しています。

営業利益

635億円 前期比 **4.6%増**

売上原価は、製品商品の売上増に伴い、増加する見込みです。研究開発費は持続的な新薬創出に向けての積極的な投資により増加を見込んでいます。販売費及び一般管理費は「オブジーボ点滴静注」などに係る活動経費が増加すると見込んでおり、通期の営業利益は、前期比28億円(4.6%)増の635億円を予想しています。

税引前当期利益

670億円 前期比 **4.8%増**

金融収支は前期比3億円の増加の35億円を見込んでおり、通期の税引前当期利益は、前期比31億円(4.8%)増の670億円を予想しています。

親会社の所有者に帰属する当期利益

520億円 前期比 **3.4%増**

税引前当期利益の増加を31億円、また法人税等の増加を14億円見込んでいることから、通期の親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比17億円(3.4%)増の520億円を予想しています。